1 一般状況

(1)世帯数及び被保険者数

市町村国保の令和3年度末における世帯数は133,916世帯、被保険者数は209,951人(うち退職被保険者等数は0人)となっている。

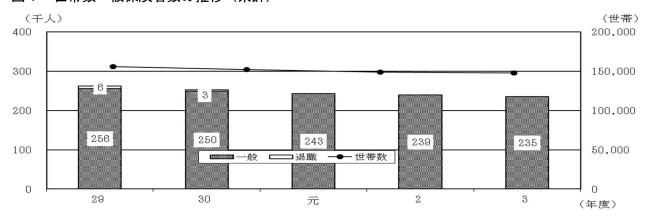
昭和62年度から減少し続けてきた世帯数は平成4年度より増加に転じていたが、平成18年度 から減少し続けている。昭和46年度から減少し続けてきた被保険者数も平成10年度以降増加に 転じたが、平成16年度から再び減少し続けている。

平成 19 年度から平成 20 年度にかけては、平成 20 年度の制度改正により 75 歳以上の被保険者 が後期高齢者医療制度に移行したため、世帯数、被保険者数ともに大幅に減少している。

_,		1,2,33,20,10	111121 11 22							
		年	度			29	30	元	2	3
県		世帯数		A	(世帯)	395, 986	397, 994	399, 761	397, 830	398, 809
全		人口		В	(人)	1, 093, 249	1, 081, 285	1, 068, 863	1, 059, 566	1, 046, 016
体			70歳以	上の率	(%)	23. 5	24. 1	24. 9	25.8	26. 5
市		世帯数		С	(世帯)	141,846	138, 537	136, 821	136, 243	133, 916
町			割合	C/A	(%)	35. 8	34. 8	34. 2	34. 2	33.6
村	被	総数		D	(人)	233, 908	224, 933	219, 393	216, 442	209, 951
国	保		割合	D/B	(%)	21. 4	20.8	20. 5	20.4	20. 1
民	険	一般被保険者数		Е	(人)	230, 054	223, 764	219, 338	216, 442	209, 951
健	陜		割合	E/D	(%)	98. 4	99. 5	100.0	100.0	100.0
康	者	退職被保険者等数	女	F	(人)	3, 854	1, 169	55	0	0
保	数		割合	F/D	(%)	1. 6	0. 5	0.0	0.0	0.0
険		世帯構成	· · ·	D/C	(人)	1.65	1. 62	1.60	1. 59	1. 57

表 1 年度別世帯数・被保険者数の状況

図1 世帯数・被保険者数の推移(県計)



(注) 1 図中の数値は年度平均。

2 国民健康保険組合を含む。

⁽注) 1 県全体の「世帯数」及び「人口」は当該次年度の4月1日現在の数値を示し、「70歳以上の率」は当該年度の10月1日現在における県人口に対する70歳以上人口の占める割合を示す。

² 市町村国民健康保険の各欄は、当該年度の3月31日現在の数値を示す。

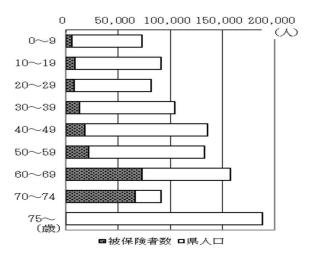
(2) 国保被保険者の年齢構成及び年齢階層別加入率

市町村国保被保険者の年齢構成及び年齢階層別加入率をみると、県人口の構成割合と比較して若年層で低く高齢者で高くなっている。50歳以上から国保被保険者構成割合が高くなり、特に60歳以上でその差が顕著にあらわれており、市町村国保被保険者の6割以上を60歳以上で占め、高齢化が進行していることがわかる。

表 2 被保険者の年齢構成及び年齢階層別加入率

年齢階層 (歳)	県人口 (人)	構成比 (%)	被保険者数 (人)	構成比 (%)	加入率 (%)
0~9	72, 496	6.87	5, 834	2.71	8. 05
10~19	91, 335	8.66	8,805	4. 09	9. 64
20~29	81, 585	7. 74	8, 187	3.81	10.03
30~39	104, 336	9.89	12,616	5. 87	12.09
40~49	135, 442	12.84	18, 262	8. 49	13.48
50~59	132, 903	12.60	22,030	10. 24	16. 58
60~69	157, 284	14.91	72, 836	33. 87	46.31
70~74	91, 197	8. 65	66, 483	30. 91	72.90
75~	188, 151	17.84			
計	1, 054, 729	100.00	215, 053	100.00	20.39

図2 年齢階層別人口及び被保険者数



- (注) 1 国保被保険者は市町村分であり、令和3年9月30日現在、令和3年度国民健康保険実態調査による。
 - 2 県人口は、令和3年10月1日現在の推計人口。

(3)被保険者異動状況

令和3年度に市町村国保に加入した者の総数は37,290人である。そのうち、社保離脱による加入 が最も多く、全体の約8割である。一方、国保被保険者の資格を喪失した者の総数は43,785人であ り、社保加入による喪失が全体の約5割、後期高齢者加入による喪失が約2割となっている。

表3 年度別被保険者数の増減内訳(市町村計)

(単位:人)

	年 度	29	30	元	2	3
	転 入	5, 772	5, 850	5, 853	4, 928	4, 540
	社保離脱	31, 993	32, 724	33, 880	31, 889	30, 122
増	生保廃止	393	359	304	327	321
	出 生	652	564	515	454	446
加	後期高齢者離脱	31	35	37	17	26
	その他	2, 351	1, 951	1,888	1,880	1,835
	計	41, 192	41, 483	42, 477	39, 495	37, 290
	転 出	5, 085	5, 041	5, 174	4, 192	4, 094
	社保加入	30, 371	28, 969	27, 485	25, 319	23, 834
減	生保開始	715	697	615	601	677
	死 亡	1, 904	1,625	1, 606	1, 637	1,653
少	後期高齢者加入	10, 285	10, 887	10, 223	7, 738	10, 891
	その他	3, 427	3, 223	2, 904	2, 966	2, 636
	計	51, 787	50, 442	48, 007	42, 453	43, 785
	差引	-10, 595	-8, 959	-5, 530	-2, 958	-6, 495

2 保険給付状況

(1)療養(医療)諸費

令和3年度における療養諸費(市町村計)は、費用額が89,901百万円となり、対前年度比5.0%増となった。費用額のうち、保険者負担分(高額療養費を除く)が73.56%を占め、一部負担金(高額療養費を含む)は23.40%、他法負担分は3.04%となった。保険者負担分と高額療養費の合計額の療養諸費費用額に対する割合(給付率)は84.32%となった。

表 4 療養 (医療) 諸費費用額負担区分 (市町村計)

(単位:千円、%)

	費用額	保険者負担分	一部負担金	他法負担分	高額療養費 (再掲)	給付率
一般	89, 900, 875	66, 129, 368	21, 034, 677	2, 736, 830	9, 677, 783	84. 32
退職	361	252	101	7	190	122. 57
合計	89, 901, 236	66, 129, 620	21, 034, 779	2, 736, 837	9, 677, 973	84. 32

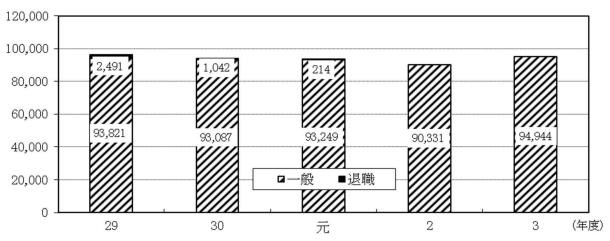
表 5 年 度 別 療 養 (医 療) 諸 費 費 用 額 (市 町 村 計)

年 度	29	30	元	2	3
一般	88, 637, 008	88, 050, 592	88, 254, 758	85, 647, 812	89, 900, 875
州又	100.0	99.3	100. 2	97. 0	105. 0
退職	2, 490, 835	1, 042, 252	213, 569	3, 141	361
区 110	56. 5	41.8	20.5	1.5	11. 5
全体	91, 127, 842	89, 092, 844	88, 468, 327	85, 650, 953	89, 901, 236
主作	98.0	97.8	99.3	96.8	105. 0

⁽注) 上段:療養(医療) 諸費(千円)、下段:対前年比(%) 退職被保険者について、当該年度に該当者はいないが、遡及退職被保険者分医療費が生じた市町村があるため、費用 額が生じている。

図3 年度別療養(医療)諸費費用額 (県計)





(注) 国民健康保険組合を含む。

(2) 1人当たり療養(医療)諸費費用額

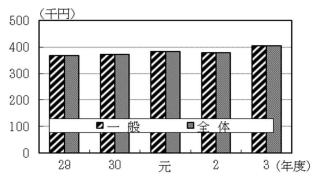
令和3年度の1人当たり療養諸費(市町村計)は、417,545円で対前年度比6.8%増となった。

表6 年度別1人当たり療養(医療)諸費費用額

年	F 度	29	30	元	2	3
一般	市町村計	378, 580 (103. 3)	385, 172 (101. 7)	396, 462 (102. 9)	391, 075 (98. 6)	417, 544 (106. 8)
州文	県計	366, 442 (103. 2)	372, 518 (101. 7)	383, 228 (102. 9)	377, 414 (98. 5)	403, 545 (106. 9)
全体	市町村計	378, 970 (103. 2)	385, 433 (101. 7)	396, 394 (102. 8)	391, 088 (98. 7)	417, 545 (106. 8)
土净	県計	367, 092 (103. 1)	372, 885 (101. 6)	383, 197 (102. 8)	377, 426 (98. 5)	403, 547 (106. 9)

(注) 1 上段:1人当たり療養(医療)諸費(円)下段:対前年比(%)

図 4 1人当たり療養(医療)諸費費用額



(注) 国民健康保険組合を含む。

(3)被保険者100人当たり受診件数(受診率)

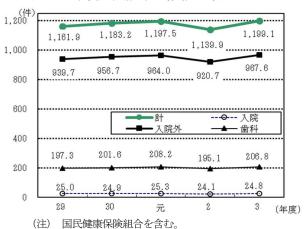
令和3年度の受診率(市町村計)は、対前年度比5.2%増の1,225.076件となった。内訳を見ると 入院が対前年度比 2.5%増、入院外が対前年度比 5.1%増、歯科は 5.9%増となった。

表 7 年度別被保険者受診率(市町村計)

年 度	29	30	元	2	3
入 院	25. 950 (102. 3)	25. 940 (100. 0)	26. 423 (101. 9)	25. 217 (95. 4)	25. 848 (102. 5)
入院 外	957. 169 (100. 9)	974. 791 (101. 8)	983. 201 (100. 9)	940. 813 (95. 7)	988. 914 (105. 1)
歯科	200. 725 (102. 1)		212. 367 (103. 4)	198. 540 (93. 5)	210. 315 (105. 9)
計			1, 221. 991 (101. 3)		1, 225. 076 (105. 2)

- (注) 1 上段:100人当たり受診件数(件)、下段:対前年比(%)
 - 2 退職被保険者等を含む。

図5 年度別受診率の推移(県計)



(4) 1件当たり日数

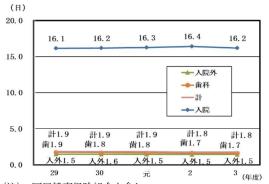
1件当たり診療日数(市町村計)は、令和3年度では平均1.78日で、対前年度比1.1%減となった。 内訳は入院 16.44 日、入院外 1.44 日、歯科 1.60 日であり、減少傾向にある。

表8 年度別1件当たり日数(市町村計)

年 度	29	30	元	2	3
入院	16.40	16.45	16. 52	16.69	16.44
八师	(99.9)	(100.3)	(100.4)	(101.0)	(98.5)
入院外	1.49	1.48	1.46	1. 43	1.44
ノへり元クト	(98.7)	(99.3)	(98.6)	(97.9)	(100.7)
歯科	1.75	1.70	1.67	1.64	1.60
困作	(98.3)	(97.1)	(98.2)	(98.2)	(97.6)
計	1.86	1.84	1.82	1.80	1.78
PΙ	(98.9)	(98.9)	(98.9)	(98.9)	(98.9)

- (注) 1 上段:1件当たり日数(日)、下段:対前年比(%)
 - 2 退職被保険者等を含む。

1件当たり日数年度別推移(県計) 図6



(注) 国民健康保険組合を含む。

(5) 1日当たり診療費

1日当たり診療費(市町村計)は、令和3年度では平均14,947円で対前年度比3.1%増となった。 診療種別に見ると、入院が 36,786 円で 4.6%増、入院外は 10,074 円で 3.8%増、歯科は 7,919 円で 3.5%増となった。

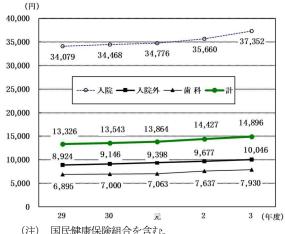
年度別1日当たり診療費(市町村計)

年 度	29	30	元	2	3
入院	33, 610 (102. 4)	33, 910 (100. 9)	34, 240 (101. 0)	35, 184 (102. 8)	-
入院外	8, 955 (103. 6)	9, 195 (102. 7)	,	9, 706 (102. 9)	-
歯科	6, 898 (101. 1)	7, 000 (101. 5)	7, 065 (100. 9)	-	-
計	13, 386 (103. 6)	13, 604 (101. 6)	13, 926 (102. 4)	14, 502 (104. 1)	-



退職被保険者等を含む。

1日当たり診療費年度別推移(県計) 図7



国民健康保険組合を含む。 (注)

(6)被保険者1人当たり診療費

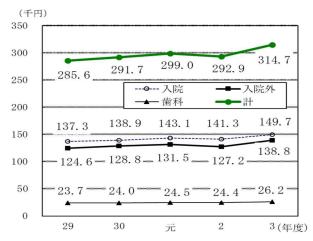
令和3年度の1人当たり診療費(市町村計)は325,953円で、対前年度比7.2%増となっている。診 療種別に見ると、入院は156,325円で対前年度比5.6%増、入院外は142,965円で対前年度比9.2%増、 歯科は26,663円で対前年比6.8%増となった。

表 10 年度別1人当たり診療費

年	度	29	30	元	2	3		
	市町村計	143, 043	144, 716	149, 491	148, 074	156, 325		
入院	111111111111111111111111111111111111111	(104.7)	(101.2)	(103.3)	(99.1)	(105.6)		
八阪	県計	137, 295	138, 934	143,079	141, 328	149, 731		
	州山	(104.3)	(101.2)	(103.0)	(98.8)	(105.9)		
	市町村計	127, 882	132, 504	135, 126	130, 919	142, 965		
入院外	111111111111111	(102.9)	(103.6)	(102.0)	(96. 9)	(109.2)		
ノヘリ元フト	県計	124, 572	128, 787	131, 499	127, 174	138, 840		
		(102.9)	(103.4)	(102.1)	(96.7)	(109.2)		
	市町村計	24, 226	24, 501	25,013	24, 955	26, 663		
歯科	111111111111	(101.6)	(101.1)	(102.1)	(99.8)	(106.8)		
困 17	県計	23, 737	23, 995	24, 463	24, 444	26, 173		
	不印	(101.4)	(101.1)	(102.0)	(99.9)	(107.1)		
	市町村計	295, 151	301, 721	309, 629	303, 947	325, 953		
計	1111111111111	(103.6)	(102.2)	(102.6)	(98. 2)	(107.2)		
μl	県計	285, 603	291, 717	299, 041	292, 946	314, 744		
	不申	(103.5)	(102.1)	(102.5)	(98.0)	(107.4)		

1 上段:1人当たり診療費(円)、下段:対前年度比(%) (注)

図8 1人当たり診療費年度別推移(県計)



(注) 国民健康保険組合を含む。

² 退職被保険者等含む。

3 保険財政の状況

(1)保険税(料)の状況

表 11 は、市町村平均の調定額及び収納率の年度別推移を表したものである。令和3年度における現年度分調定額は市町村計で21,161百万円となり、前年度より642百万円減少し、収納額は20,287百万円で前年度より539百万円減少した。

収納率を見ると、95.87%で前年度を 0.35 ポイント上回り、全都道府県における順位は 11 位となっている。

表 12 は、市町村平均の保険給付費等の年度別推移を表したものである。令和3年度の1世帯当たり 調定額(医療分)は、107,501 円で前年度より2.5%減少し、1人当たり調定額(医療分)は、67,960 円で前年度に比べ1.5%の減少となった。

また、1人当たり保険給付費等は、353,144円と増加し、同給付費等に占める1人当たり調定額の割合は、前年度から1.72ポイント減少した。なお、図9は、市町村の保険給付費と保険税(料)の相関関係を示したものである。

表 13 は、保険税(料)の軽減世帯の推移を表したものである。令和3年度の軽減を受ける世帯数は世帯総数に占める割合が58.98%(医療、後期分)となっており、総世帯数の約半数を占めている。

年 度	29	30	元	2	3
現年分調定額(A) (百万円)	25, 762	23, 072	22, 520	21, 803	21, 161
現年分収納額 (B) (百万円)	24, 305	21, 844	21, 354	20, 826	20, 287
収納率 (B/A) (%)	94. 35	94.68	94. 82	95. 52	95.87
(参考)全国平均収納率 (%)	92. 45	92.85	92. 92	93. 69	94. 24
(参考) 山形県の全国順位(位)	15	14	13	12	11

表 11 保険税(料)現年度分調定額及び収納率の推移(市町村計)

表 12 保険税(料)現年度分 1 人当たり保険給付費等の年次推移(市町村・医療分)

年	度		29	30	元	2	3
1世帯当7	たり調定額	(円)	124, 204	113, 191	113, 217	110, 212	107, 501
	対前年比	(%)	101.8	91. 1	100.0	97. 3	97. 5
1人当た	り調定額	(円)	74, 670	69, 068	70,074	68, 979	67, 960
(A)	対前年比	(%)	103. 6	92. 5	101. 5	98. 4	98. 5
1人当たり	保険給付費等	(円)	315, 365	321, 493	331, 627	329, 109	353, 144
(B)	対前年比	(%)	103. 4	101. 9	103. 2	99. 2	107. 3
割合	(A/B) (%)	23. 68	21. 48	21. 13	20. 96	19. 24

⁽注) 1 「1人当たり保険給付費等」は保険給付費等(療養諸費保険者負担分・高額療養費・その他の保険給付費支給決定額(出産育児給付・葬祭給付・傷病手当金・出産手当金・その他)の一般分+退職分)と前期高齢者納付金及び老人保健医療費拠出金に係るものである。

⁽注) 1 収納率は、居所不明者分調定額を控除した調定額を用いて算出している。(小数点第2位未満四捨五入)

² 退職被保険者等を含む。

² 退職被保険者等を含む。

図9 保険給付費と保険税(料)の相関

1人当たり調定額(円)

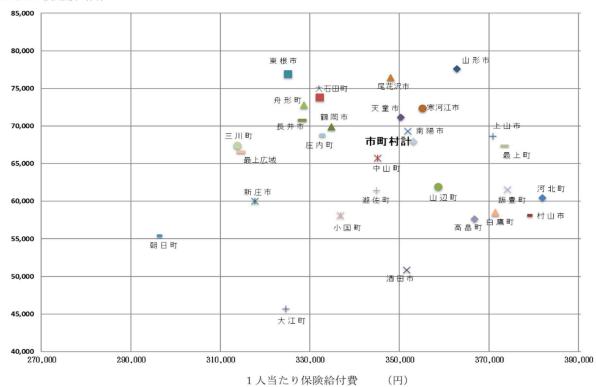


表 13 保険税(料)軽減世帯の推移(市町村分)

					1	1			
年度	項目	軽減世帯数 (世帯)				軽減世帯割合(%)			
		7(6)割	5(4)割	2割	計	7(6)割	5(4)割	2割	計
29	医療	37, 504	23, 666	16, 883	78, 053	26. 63	16.80	11. 99	55. 42
	後期	37, 504	23, 666	16, 883	78, 053	26. 63	16.80	11. 99	55. 42
	介護	14, 771	8, 830	7, 206	30, 807	24. 02	14. 36	11.72	50. 09
30	医療	38, 279	24, 065	17, 201	79, 545	26. 92	16. 93	12. 10	55. 95
	後期	38, 279	24, 065	17, 201	79, 545	26. 92	16. 93	12. 10	55. 95
	介護	14, 856	8, 963	7, 337	31, 156	24. 18	14. 59	11. 94	50. 71
R1	医療	37, 881	24, 007	17, 031	78, 919	27. 04	17. 14	12. 16	56. 34
	後期	37, 881	24, 007	17, 031	78, 919	27. 04	17. 14	12. 16	56. 34
	介護	14, 491	8, 919	7, 081	30, 491	24. 21	14. 90	11.83	50. 93
R2	医療	37, 794	24, 136	16, 857	78, 787	27. 19	17. 36	12. 13	56. 68
	後期	37, 794	24, 136	16, 857	78, 787	27. 19	17. 36	12. 13	56. 68
	介護	14, 248	8, 767	6, 869	29, 884	24. 48	15. 06	11.80	51. 35
R3	医療	41, 351	23, 273	15, 759	80, 383	30. 34	17. 08	11. 56	58. 98
	後期	41, 351	23, 273	15, 759	80, 383	30. 34	17. 08	11. 56	58. 98
	介護	15, 417	7, 991	5, 765	29, 173	28. 80	14. 93	10.77	54. 49

(注) 1 退職被保険者等を含まない。